

松山市選挙管理委員会と若者の「選挙コンシェルジュ」の取り組み

－主権者教育の可能性を探る－

松山市の選挙コンシェルジュについて

松山市の選管が選挙コンシェルジュを始めたのは、2013年の参議院選挙のときである。その後、松山大学、愛媛大学に期日前投票所を設けるとともに、学生や高校生たちが選挙広報に活躍し、選挙権のある高校生や大学生の投票率を引き上げることに成功してきた。期日前投票の広報活動だけでなく、小中高での模擬選挙など主権者教育にも取り組んでいる。選挙コンシェルジュの取り組みは、2017年には「明るい選挙推進優良活動表彰」を受賞し、2016年には

「第24回参院選に係る総務大臣表彰」を受賞している。全国の先駆的な取り組みであり注目されている。講師の大隅哲平氏は松山市選管の職員として、この選挙コンシェルジュを立ち上げ率いてきた。講演には、愛媛大学の学生で選挙コンシェルジュとして活躍している宇根綾乃さん（愛媛大学理学部3回生）も来る。



開催日 2018年7月18日(水) 13時30分～16時30分

場所 札幌学院大学 G館 1階ホール 江別市文京台 11番地

入場無料

途中の入退場は
可能です。事前予約
の必要なし。

第1部 基調講演 13時30分より

大隅 哲平 氏（愛媛県松山市選挙管理委員会）

宇根 綾乃 さん（愛媛大学理学部3回生。選挙コンシェルジュ・メンバー）

第2部 パネルディスカッション 15時より

堂徳 将人 教授（北海商科大学教授、総務省主権者教育アドバイザー）

森 弘樹 氏（北海道選挙管理委員会事務局長）

金内 隆浩 氏（江別市選挙管理委員会事務局長）

大隅 哲平 氏（松山市選挙管理委員会）

宇根 綾乃 さん（愛媛大学理学部3回生）

司会 清水 敏行（札幌学院大学教授）

札幌学院大学研究活動活性化事業の助成を受けて実施されたものです。